

たくましく共に生きる心豊かな子ども
— 学校に誇りを 地域に愛着を —

柏井小だより



特別号

令和4年10月6日

千葉市立柏井小学校



令和4年度 前期を終えて

柏井小学校長

令和4年4月、193名でスタートした前期も、今日で無事に終わることができました。これまで本校の教育活動について、保護者の皆さまのご理解とご協力のもと、大きな事故や事件もなく、子どもたちは元気に学校生活を送ることができました。ありがとうございました。

さて、本日、担任の先生より一人一人に「前期通知表」が手渡されました。1年生にとっては生まれて初めての通知表でした。通知表には、これまでの学習や学校生活において、お子さまの頑張った「成果」が記されています。十分な成果が得られた人、そうでなかった人、あるいは、頑張った人、そうではなかった人など様々だと思いますが、同時にお子さん自身の得意な面と、苦手な面をあらためて確認することが大切かと考えます。ぜひ通知表は、ご家庭でお子さまと一緒に読んでいただき、よく頑張った点は大いに褒め、反対に満足できなかった点は、後期へのあらたな目標（めあて）となるようご助言ください。

そこで、下の□は、通知表の活用例の一つです。ご参考ください。

～ 通知表を活用して、わが子の「やる気スイッチ」に働きかける！？ ～

◎：子どもから通知表を受け取ったら、保護者の皆さんはどのようなアクションをしますか。また、子どもにどのように声をかけますか。

▲：通知表を見ると、ついつい叱咤激励したくなることが多くなってしまいがちです。しかし、ここは通知表を見た時の声掛けとして、一つでも多く良くなった（向上した）ところを見つけ、褒めてあげるのが基本だということです。その後で、次に頑張ってもらいたいことを指摘する。「こうするともっと良くなると思うよ。」「こういう目標を持ってみようか。」などと助言しながら励ましてあげれば良いと思います。さらに、子どもに「どう思った？」と聞いたり、子ども自身にできていなかったことを分析させたりするのも大変有効であると思います。子ども自身に解決策を出させることが大切だと思います。

参考：成績がどんどん伸びる！分間刺激会話法 著者：江川ひろし

次に、今年度初めて校長として異動してきた柏井小学校の前期を、自分なりに振り返ってみたいと思います。もう少しお付き合い（お読み）ください。

4月、やはり新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から昨年と同様に簡略化した形での「入学式」を行い、新入生41名をお迎えしました。一つずつ学年が上がった2年生以上の子どもたちは、教室でクラス担任の先生と初対面し新年度がスタートしました。

5月、すごく楽しみにしていた今年度初めての全校行事「全校遠足」は、残念ながら雨天のため中止となってしまいました。残念でした。しかし、翌週の「スポーツフェスティバル」では、この上のない天候に恵まれ、子どもたちの元気な姿、笑顔いっぱいの表情、頑張る姿に感動しました。学年ごとのキレキレダンスは、とても見応えがありました。今でもその様子が目に浮かびます。一方でフェスティバルを支えてくれた人たちがいました。6年生たちの係活動の活躍です。その責任感、使命感、その頑張りに関心しました。また、PTAの方々や保護者の方々のご理解により、少々の制限はありましたが最初から最後まで競技・出し物を参観してもらうことができました。ありがとうございました。

6月、6年生の最大の行事である「農山村留学（鴨川）」でもこの上のない天候に恵まれ、計画していたすべてのプログラムが実施できました。6年生の子どもたちと3日間、寝食を共にすることで「さすが！」「すご～い」「よくできてる！」と思う場面がたくさん見られました。この鴨川での経験は、6年生一人一人にとっても、学級にとっても「成長」させてくれた場所であったと思います。とても頼もしくなって戻ってきました。

7～9月、新型コロナウイルスの感染が急拡大する中「水泳学習」や「げんきキャンプ」、「校外学習」「出張授業」など各学年行事も感染症拡大防止策を万全にしながら教育活動の一つずつ確実に実施することができました。ありがとうございました。

最後に、新型コロナウイルスの感染拡大の収束にはもうしばらくかかりそうです。新しい生活様式の中で、私たち一人一人にできる感染拡大の予防を継続しながら、後期も出来る限りの範囲内で教育活動を進めて参ります。明日から5日間の秋休みとなります。健康や安全、感染症等に十分気を付けて、短いながらも実りのある秋休みとしてください。それでは、10月12日（水）に元気で明るい笑顔に会えることを楽しみにしております。

柏井トピックス

○5・6年生・たけの子学級 パラアスリート学校訪問



4人の選手のみなさん



華麗なプレーに拍手



車椅子リレーで力走



ミニゲーム体験

9月12日(月)に、車椅子バスケットボールチームの千葉ホークスの4人の選手を迎え、5、6年生とたけの子学級が交流をしました。まずは、選手によるデモンストレーションを見、次々とシュートを決める姿や、素早いボール運びやパスワークに拍手と歓声が上がりました。次に、いくつかのチームに分かれてリレーをしたり、ミニゲームをしたりしました。一人一人が車椅子で動くことの難しさを体験するとともに、車椅子バスケットボールのすばらしさやおもしろさを実感していました。

○5・6年生 模擬選挙



9月15日(木)に花見川区選挙管理委員会の方と弁護士さんを迎え、選挙はどのような流れで行われるかを体験しながら学びました。候補者による演説を聞いて、自分が投票する人を決めたり、実際に投票したりすることを通して、選挙のルールや仕組みについて学ぶことができました。

○4年生 東京ガス出前授業



9月13日(火)に、4年生が「燃料電池ってなんだろう」というテーマで「電気が作られる仕組みや環境にやさしい発電方法について学び、燃料電池を使った「発電実験」を体験しました。体験を通して、自分たちにできることを考えていました。

○3年生 美術館鑑賞教室



9月14日(水)に3年生が千葉市美術館の鑑賞教室に参加しました。常設展や見学した日に展示が始まった企画展「新版画 進化系 UKIYO-E の美」を鑑賞したり、美術館のいろいろな場所を見学したりして、美術館をすみずみまで探検していました。「今度は家族と行きたい。」という声も出ていました。